

グループホーム かがやき

地域密着型サービス評価の自己評価票

( 部分は外部評価との共通評価項目です)

↑ 取り組んでいきたい項目

項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営			
1. 理念と共有			
1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている		
2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる		
3	家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる		地域の方々とのふれあいも年々多くなり地域行事には必ず呼んで頂けるようになりました
2. 地域との支えあい			
4	隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄りてもらえるような日常的なつきあいができるように努めている		散歩のときに声をかけて頂いたり、夕方の散歩コースになったり、又、お手洗いを使用されたりしています
5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている		2ヶ月に一度の廃品活動にも積極的に活動しています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	地域柄高齢者が多く暮らしておられ行方不明の方がおられた場合一時お預かりすることも出来ました		今後、このことをもっと視野を広げて考え、地域での役割をもっと重要視してお役に立てるようにしたいと思います
3. 理念を実践するための制度の理解と活用				
7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価により指摘を受けた事項は改善できるように努力しています		
8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議には、委員の参加が多く意見も活発でサービスの向上に役立っています		2ヶ月ごとに開催され地域の行事や、グループホームの行事の情報交換を行い、又、参加者の意見や要望を伺うことが出来ています
9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	何かあるごとに相談に伺い、町の担当者の方もいつでも協力して頂いております		本年度は、人権学習を施設内で、町の協力の下、開催できましたし、重病の患者の方には適切な指示を受けられました
10	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	定期的に権利擁護についての研修会に参加しています、又パンフレット等、をホームに備え付けています		
11	虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	研修会に参加したり勉強会を開いています		詳しく説明した文章等を使い虐待防止に努めています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制				
12	<p>契約に関する説明と納得</p> <p>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている</p>	<p>契約時、利用者や家族の不安、疑問点等を尋ね解り易く十分な説明を行い理解・納得を得て契約を結んでいます</p>		<p>体験入所の活用等も積極的に行っています</p>
13	<p>運営に関する利用者意見の反映</p> <p>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>利用者の意見を重要視し気兼ねなく相談していただける雰囲気づくりに努めています</p>		<p>すぐに対応しています</p>
14	<p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p>定期的にかがやき通信で全体の報告をしています健康状態等は緊急でない限り個々に面会に来られた時に報告しています</p>		<p>本年度より通院記録をとり先生の意見等を記録し検査データとともに報告しています</p>
15	<p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている</p>	<p>サービスの質の向上の為に意見・不満・苦情等を受け止め前向きに活かす努力をしています</p>		<p>運営推進会議の議題にし、外部の方の意見も取り入れをしています</p>
16	<p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている</p>	<p>運営者や管理者は運営に関する職員の意見等をいつでも受け止められるよう常に密に連携をとっています</p>		<p>本年度はチームワークでの介護をめざし担当者が孤立することの無いように努力しました</p>
17	<p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている</p>	<p>状況の変化や要望に応えられるように勤務調整等を行っています</p>		<p>人員の確保等に努めています</p>
18	<p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p>利用者の意見を聞き入れ離職等もなるべく避けるように努力していますし離職後も気軽に尋ねてくれます</p>		<p>本年度は離職が多く、ダメージを心配しましたが、昨年より、日中の介護士を固定にしていたためダメージはありませんでした</p>

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援				
19	<p>人権の尊重</p> <p>法人代表者及び管理者は、職員の募集・採用にあたっては性別や年齢等を理由に採用対象から排除しないようにしている。また、事業所で働く職員についても、その能力を発揮して生き生きとして勤務し、社会参加や自己実現の権利が十分に保証されるように配慮している。</p>	<p>代表者や管理者は性別、経験等の有無や年齢を採用対象から排除していませんし、明るく楽しくチームワークで働けるように努めています</p>		<p>年齢の幅が広く、意見交換の場として、親睦会等も催しています</p>
20	<p>人権教育・啓発活動</p> <p>法人代表者及び管理者は、入居者に対する人権を尊重するために、職員等に対する人権教育、啓発活動に取り組んでいる。</p>	<p>行政主催の人権学習への参加や、研修等にも参加しました</p>		<p>本年度は、人権学習を施設内で町の協力の下、開催でき職員が全員参加しました</p>
21	<p>職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>外部の研修等も積極的に受け、職員の段階的に応じての育成にも努力しています</p>		<p>資格の習得の研修等に参加できるよう勤務等も配慮しています</p>
22	<p>同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>近くのグループホームとの交流ができました</p>		<p>お互いの施設での違い等も話し合いいいところは取り入れました</p>
23	<p>職員のストレス軽減に向けた取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる</p>	<p>個別の相談等を受け付けています</p>		<p>親睦会や日頃の意見の取り入れ等努力しています</p>

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
24	向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	勤務形態の把握に努め努力や実績等で報酬の見直し等を行っています		公休は必ず希望日に取得しています
安心と信頼に向けた関係づくりと支援				
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応				
25	初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	ご相談を頂いた場合自宅に訪問したり、又、行政機関とも連携をとり不安等を取り除かれるよう努力をしています		
26	初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	御家族等とも相談を良く聞く機会をもっていますし受け止める努力もしています		煩雑な行政との手続き等もアドバイスをし又はこちらから付き添い手助けをしています
27	初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	ご相談を受けた場合すぐに入居せずまずは体験入所から始めるようにしています		グループホームでの対応には限界があり、他の施設への紹介等も行っています
28	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	食事等に参加して頂いたり、イベントに参加して頂いたりもしています		体験入所の活用等も積極的に行っています
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援				
29	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	家庭的な空間の中、趣味やレクリエーションや行事等を通じてお互いに学んだり、語ったり、コミュニケーションを深めて支えあう関係を継続しています		人生の先輩としていろんな事を教えていただいています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
30	本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	利用者のことの報告を密にし、喜怒哀楽を共有し、御家族が来られたときには満面の笑顔の利用者でいられるよう日頃より努力しています		利用者の能力に応じて、ご家族が手作りの運動器具を作成して頂き、職員の労も労って頂きました
31	本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	家族会や面会、情報通信誌を通じて利用者の現状を報告し家族からの意見や要望も受け止め信頼関係を深めています		なぜ、今このようなことが利用者に必要なのか、又は必要ではないのかを必ず説明し、理解を得るようにしています
32	馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	気軽に面会に来ていただけるよう努力し、又、こちらからも老人会や同窓会に参加したりしています		地域の方々にも本当に協力して頂いています
33	利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	一人一人の個性を尊重し、日常生活の中で声を掛け合い助け合って共同生活が維持出来るよう支援しています		暖かいホームを目指していますが、ストレスの発散も時にはありますすぐにとめるのではなく間に立ってよく話し合い孤立しないように努力しました
34	関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	契約が終了したり、入院されたりしても、ご家族が気軽に立ち寄り頂いています		イベントに招待したり、お見舞いに交代で出向いたりし、御家族に職員も気軽にどこでお会いしても気軽に声かけ等を率先しています
. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント				
1. 一人ひとりの把握				
35	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	利用者の希望や意向を大切に把握が困難な場合は本人の視点に立ち思いを汲み取れるように努めています		

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
36	これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	利用者や御家族からの情報により把握に努めている		友人、知人等の意見も聴き取ることが出来るようになりました
37	暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	日常生活の中で利用者の持つ可能性を見出せるよう努めています		主治医等に相談するようにもしましたし、職員の密な連携も取るように努力しています
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し				
38	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	課題とケアのあり方について希望や意向を基に職員全員、又、必要に応じて家族も含めて話し合いその人らしい生活が送れるように介護計画を立てています		まずは、安心と安全を踏まえ、ご家族も、利用者も納得していただける様に説明もし介護計画を実践しています
39	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	毎月モニタリングを行い、計画変更が必要な場合はその都度ミニカンファレンスを開いて見直しをしています		柔軟な介護計画を立てられる様いろんな意見もとりにいれていきます
40	個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	個別記録・健康チェック・申し送りノート・排泄水分チェック表により情報を得て介護計画の見直しに活かしています		病院での検査結果等も活用しています
3. 多機能性を活かした柔軟な支援				
41	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	歯科医の訪問診療等も行っています		病院等の付き添い介助等も行っています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働				
42	地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	警察や消防署又、民生委員の方にも協力して頂いています		個人におよぶような危険がある場合警察にも相談しています
43	他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	他のケアマネジャーとの連携はとることができました		他のサービスの利用はできていません
44	地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	本年度は包括支援センターの方に協働稼働できるようにします		申し入れがあり、協働稼働できるよう現在努力しています
45	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	主に馴染みのかかりつけ医の医師にお願いしています		投薬の説明や食べ合わせなど細かい指示を受けていますし、過度な通院等医師と相談し、回数等も見直しをして頂きました
46	認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	認知症の専門医にかかり医師の指示を受け、蜜に状況を相談できる体制を築かせて頂いています		昨年の利用者の病状の改善が出来ました
47	看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	医療機関や地域の看護師に気軽に相談できる体制が出来ています		病状に応じた対応や健康管理等専門的知識を、教えて頂いております

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
48	<p>早期退院に向けた医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している</p>	<p>着替え等の支援、電話での対応、お見舞いも交代で行い、本人を励まし病院関係者とも密に連絡をファックスなどで取り合い情報交換や相談に努めています</p>		<p>いつ入院になっても困らないように準備し、情報の提供もすぐ出来るようにしています</p>
49	<p>重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p>ご家族やご本人の意見を聞き入れ主治医とも相談し希望に添えるように努力しています</p>		<p>心筋梗塞の発作で残念なことにお亡くなりになられた利用者のご家族の「最後まで」という言葉通り一生懸命介護させて頂き、ご家族に、お別れの際に感謝の言葉を頂戴致しました</p>
50	<p>重度化や終末期に向けたチームでの支援</p> <p>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている</p>	<p>日々、主治医と連携をとり、医療行為が必要な場合を除きできるだけ対応いたします</p>		
51	<p>住み替え時の協働によるダメージの防止</p> <p>本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている</p>	<p>必要な情報を交換できるよう努力しています</p>		
<p>.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</p> <p>1.その人らしい暮らしの支援</p> <p>(1)一人ひとりの尊重</p>				
52	<p>プライバシーの確保の徹底</p> <p>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない</p>	<p>家庭的な雰囲気の中で暖かく親しみのある会話を心がけています又、記録等も細心の注意をはらっています</p>		

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
53	利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援している	利用者の思いを優先しながら生活のリズムの修正が必要な方は少しずつ納得して頂きながら支援しています		専門医に相談しながら薬の中止など蜜に連携をとらせて頂いています
54	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	基本的には一日の流れがありますが本人のペースにあわせています		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援				
55	身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	理美容のサービスは施設でも行っていますが希望の美容室等に行かれる方もいます		季節や場所、時間に応じての衣服や身なりの調節等注意を払っています
56	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	献立等も好みを聞き入れ嫌いなものは形を変えたり簡単な作業は手伝いもして頂いています		食事作り、準備、後片付けなど利用者の能力にあわせてお手伝いして頂いています
57	本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	利用者が望むものは量等を確認しながら自由に楽しんで頂いています		専門医に相談しながら行っています
58	気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	さりげなく排泄誘導を支援しています失敗の場合はさりげなく入浴日であると促したり、着衣の交換もその時にそって行っています、		排泄のパターンをつかむ努力をしています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
59	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	一日中いつでも入浴可能です		夏季の散歩や園芸活動後などシャワー等その都度、対応しています
60	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	昼夜を問わず安眠や休憩が取れるように支援しています		専門医に相談しながら、中々寝付けない方は職員がそっと相手をしたりその時々で柔軟な姿勢で対応しています
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援				
61	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者の日課として掃除、レクリエーション趣味等、一人一人が楽しく喜んで生活出来るよう支援しています		
62	お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	買い物等に出かけたり、支払い等が出来ない場合は職員が、そっと手助けをしています		
63	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	町内の散歩など利用者の希望に沿うように支援しています		いつも外に出られる方は職員が付き添い、時には、ドライブにも行かれています
64	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	希望を取り入れたり個別や他の利用者ともでかけています		御家族と温泉旅行に行かれたり、ご自宅に行かれたりしています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
65	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	利用者の方が今まのお付き合いを大切にしながら、時間帯や、場所などを確認しながら支援しています		郵便等も積極的にお出ししています
66	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	御家族や友人等の訪問が多くなるべく居心地よくしていただける様、お茶やお菓子をお出ししています		居室内で簡易のテーブル等を用意させて頂く場合もあります
(4)安心と安全を支える支援				
67	身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	研修等に参加し参加できない職員に後日、ミーティングや会議を行い情報の共有ができています		研修報告書は必ず全職員が閲覧できるようにしています
68	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中、居室玄関の鍵はかけていません		戸外に出られるかたはセンサーを玄関に設置しています
69	利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	定期的に見回りを行い声掛け等もさりげなくしています		能力に応じて居室等も工夫した雰囲気にはしています
70	注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	利用者の能力に応じて手助けしたりしていますし、利用者によってはお預かりし、使用する場合以外はこちらで保管しています		利用者の中には手芸等を居室等で、楽しまれたりされていますし、針の本数等も報告して頂いています
71	事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	それぞれの項目を想定し、日々事故等の防止に努めています		出入りに感知ブザーを設置し、防災訓練等や火災報知機の設置などもしています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
72	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	緊急マニュアルを作成し初期対応や訓練を行っています		
73	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	運営推進会議にも提案し、近隣の方にも協力していただける様、声掛けをしています		緊急連絡網に地域の区長さんも参加して頂いています
74	リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	面会時や、電話等で状態の説明をし、対応策と一緒に検討する機会を持てるようになりました		日中の職員の育成により状態の把握が蜜に出来るようになりました
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援				
75	体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	バイタルチェックや体温の測定をし、体調の変化にも気をつけ家族にも様子を説明していますし、職員間の情報の共有もできています		主治医に電話等で相談に応じて頂いたりしています
76	服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	服薬のファイルの作成等、徹底しています		場合によってはインターネットで情報を入手していますしそれを活用しています
77	便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	本年度より予防の為おやつ等に必ず果物をとりいれていますし軽運動や、腹部の温シップやマッサージなどの励行も実践しています		簡単に薬に頼るのではなく必ず、医師に相談し実践しています

グループホーム かがやき

項目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
78	口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	毎食後口腔ケアを行い、さりげなく支援しています		場合に応じては舌ブラシも活用しています
79	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	栄養のバランスや水分量もチェック表を用いています		個人の能力に応じて刻み食やミキサーを使用したり、とろみ食を活用しています
80	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	感染症に対してのマニュアルがあり、それに従い、励行しています		使い捨ての手袋をその都度使用し、エタノール、ハイター等活用できるものはその都度頻繁に使用しています
81	食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	消毒と点検を毎日励行していますし、食品の賞味期限と保管にも細心の注意をはらっています		夜勤者が、調理器具等を毎日、ハイターにつけていますし職員も、手あれや傷等がある場合手袋を着用して調理しています
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり				
(1) 居心地のよい環境づくり				
82	安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	安心して移動出来る様にしています又、玄関は四季に応じて草花を育て、心地よい環境作りに努めています		時には、大きく花を玄関に生けたりもします
83	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共用の空間はいつも清潔に心がけ、大きな音を立てた場合、必ずお詫びを言い、日差しが強い場所は日よけをしています		さりげなく季節感をとりいれています

グループホーム かがやき

項 目		取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組んでいきたい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
84	共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	食堂以外の共用空間を作り活用していますし、ベランダにも椅子とテーブルを置き、いつでも楽しめるようにしています		
85	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた物品、衣類を持ち込み利用者の居心地が良いように工夫しています		ご家族が頻繁に面会に来られ利用者の好みに応じた居室作りに協力して頂いています
86	換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のおどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	一日2度は全館の窓を開放し、換気をおこなっていますし、日中は換気扇を使用し、換気に努め温度計湿度形を使用しエアコンも微調整をしています		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり				
87	身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	手すりの設置等、安全に配慮していますし転倒の危険性のある利用者には居室も工夫をしています		
88	わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	利用者のプライベートに配慮し、自尊心を傷つけないよう細心の注意をしています		
89	建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	ベランダには季節の漬物を漬けたり、庭には、お花を置いたりそれぞれが楽しんでいます		

グループホーム かがやき

. サービスの成果に関する項目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
項 目			
90	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる	ほぼ全ての利用者の	
		利用者の2/3くらいの	
		利用者の1/3くらいの	
		ほとんど掴んでいない	
91	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	毎日ある	
		数日に1回程度ある	
		たまにある	
		ほとんどない	
92	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
93	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
94	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
95	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
96	利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
97	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	ほぼ全ての家族と	
		家族の2/3くらいと	
		家族の1/3くらいと	
		ほとんどできていない	

グループホーム かがやき

項 目		最も近い選択肢の左欄に をつけてください。	
98	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	ほぼ毎日のように	
		数日に1回程度	
		たまに	
		ほとんどない	
99	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	大いに増えている	
		少しずつ増えている	
		あまり増えていない	
		全くいない	
100	職員は、生き生きと働いている	ほぼ全ての職員が	
		職員の2/3くらいが	
		職員の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
101	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての利用者が	
		利用者の2/3くらいが	
		利用者の1/3くらいが	
		ほとんどいない	
102	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	ほぼ全ての家族等が	
		家族等の2/3くらいが	
		家族等の1/3くらいが	
		ほとんどできていない	

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

本年度は、家庭的なグループホームを目指し年頭から運営推進会議にも議題とし、活動してきましたが、利用者の方々が本当に精神的にも身体的にも落ち着きを取り戻しているように思えます。何かをこちらから提案するばかりではなく利用者からの声や態度を観察し、それをケアに活かす。利用者を動かそうとするのではなく、私たちが利用者に沿って暮らす努力をしました、尚且つ、医療関係者の方々にも協力して頂きながら前進してきました。「大変なときほど冷静に」を心がけ自分の家族、若しくは自分に置き換えながら泣いたり、笑ったりの充実した日々過ごさせていただいております又、老若男女の職員や施設内外の協力者の方々のおかげで安心や安全な日々を過ごせたことに本当に感謝致しています。